

令和5年度 第1回 滋賀県渋滞対策協議会

TDM施策の推進

令和5年8月7日(月)

1. 地域検討ワーキンググループ【草津】

- 滋賀県と連携して、草津市を対象に、今後の追加項目の検討や関係機関との調整の場など施策の推進に向けて、ワーキンググループを令和3年度に設立した。
- 草津市では、南草津駅前ロータリーの混雑緩和や公共交通の定時性の確保に向けた社会実験を令和2年度、令和4年度に実施した。今年度は、ロータリーの改修を検討予定。
- 事務局では、交通ビッグデータを活用した旅行速度や経路の集計などの現状把握・効果検証の「技術支援」を行い、施策の推進を図る。

滋賀県渋滞
対策協議会

草津地域検討ワーキンググループ

TDM施策
(南草津駅周辺
交通対策検討会)

取り組み内容・結果

技術支援
(ビッグデータ解析等)

事務局

＜今年度の概要＞

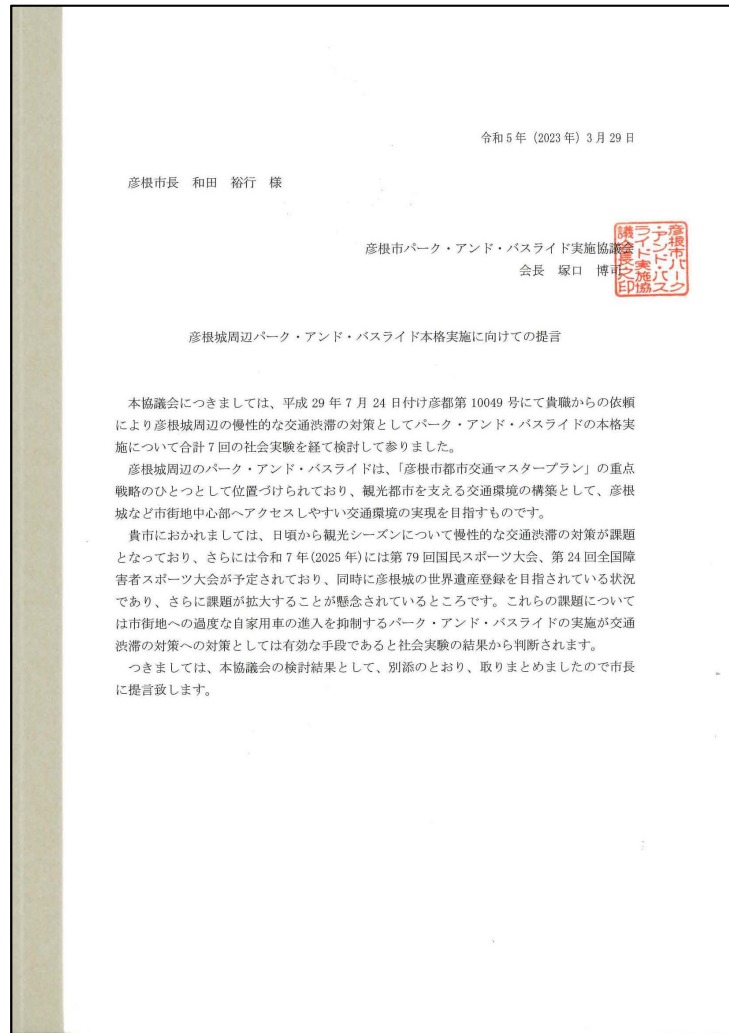
- ・事務局では、南草津駅周辺の渋滞発生状況を把握するために、ETC2.0プローブデータの分析を活用し、南草津駅周辺で天候等を踏まえた旅行速度の変化の状況分析等の技術支援を引き続き実施する。
- ・「南草津駅周辺交通対策検討会」の結果を踏まえ、今後どのようにTDM施策を推進していくか、引き続き協議する。

※) 令和3年10月18日協議により設立

1. 地域検討ワーキンググループ【彦根】

- 滋賀県と連携して、彦根市を対象に、今後の追加項目の検討や関係機関との調整の場など施策の推進に向けて、ワーキンググループを令和3年度に設立した。
- 平成29年度より実施していた社会実験は令和4年度で終了となり、令和5年3月にはパーク・アンド・バス・ライドの本格実施に向けての提言が彦根市長あてに提出された。
- なお、今年度はパーク・アンド・バスライドを実施せず、協議会の運営方針について検討中であるため、本WG（技術支援等）は開催しない予定である。

【参考】彦根城周辺パーク・アンド・バスライド本格実施に向けての提言 (令和5年3月29日)



彦根城周辺パーク・アンド・バスライド
 ～マイカーを「彦根インター前駐車場」に停めて専用バスで観光地へ～
本格実施に向けた社会実験のとりまとめ

新型コロナウイルス感染症対策

2021年春以降、3回の社会実験は、安全・安心してご利用いただけるよう、新型コロナウイルス感染症の予防対策を徹底して実施しました。

新型コロナウイルス感染症対策 【写真：2022年秋】

・受付時の検温、手指消毒
・スタッフの健康管理

・お子様へオリジナルマスクの配布
(限定数)

社会実験の効果と課題、今後の予定

皆さまのご理解、ご協力のもと、本社会実験を2017年より2022年(春・秋)の7回にわたり実施してきました。彦根市パーク・アンド・バスライド実施協議会では、交通面・観光面の効果検証とともに、課題を抽出し、本格実施の検討を進める予定です。

■検証された効果

- ①観光シーズンの城内駐車場・市街地交通・生活道路の混雑を低減させる効果がある。
- ②公共交通利用としてバスに乗り換えることから、CO2排出量が削減される環境面の効果がある。
- ③交通混雑時の彦根ICから彦根城までのアクセス時間は、城内駐車場利用よりもパーク・アンド・バスライド利用の方が短縮できる効果がある。
- ④城内駐車場利用よりもパーク・アンド・バスライド利用の方が、滞在時間が長く、立寄る場所が多く、その結果、消費額増加につながる可能性が高くなる効果がある。
- ⑤利用者、近隣商店街の事業者は、当パーク・アンド・バスライドについて、定着することや市のイメージアップにつながることに、好意的であることがアンケート調査により把握できた。

■抽出された課題

- ①イベントのない日のパーク・アンド・バスライド利用者が少なく、彦根城入山者に占める割合や、需要そのものを高める必要がある。
- ②パーク・アンド・バスライド利用者の協賛店舗特典など、パーク・アンド・バスライドと合わせた観光促進策について、その実施主体や実施方法を本格実施に向けて検討する必要がある。

■今後の予定 (状況により変更することがあります、あらかじめご了承ください)

国民スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会の開催、彦根城の世界遺産登録に向けた本市にふさわしい交通システムとして、今後、本格実施について検討予定です。

今後も皆さまのご協力をお願いいたします。

【実施機関】彦根市

【協議機関】彦根市パーク・アンド・バスライド実施協議会
 【協議会構成】学識(立命館大学・滋賀県立大学) / 国土交通省(滋賀国道事務所/滋賀運輸支局) / 滋賀県(県土木事務所) / 彦根警察署 / 彦根商工会議所 / 彦根観光協会 / NEXCO中日本 / 湯田バス線 / 彦根市
 【事務局】彦根市役所 歴史まちづくり部都市計画課
 【事務局支援】日本工営都市空間株式会社
 【協力】彦根ボランティアガイド協会

<2023年(令和5年)作成>

2

2. TDM施策の推進方針

○滋賀県と連携して、草津市等を対象に、今後の取組みの予定や主要渋滞箇所との関連性を整理し、交通ビッグデータを活用した現状把握・効果検証など「技術支援」によって施策の推進を図る。

項目	令和5年					令和6年			
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
滋賀県 渋滞対策 協議会	令和5年 第1回 協議会	技術支援(※草津地域のみ)						令和5年 第2回 協議会	
草津地域 検討WG	ロータリー改修の検討・協議・設計					WG開催			
彦根地域 検討WG	(観光地渋滞対策の検討)								

【参考】草津市におけるTDM施策の取組み

草津市役所【「南草津駅周辺」交通対策】

○南草津駅前ロータリー及びその周辺道路では公共交通と一般車両の混雑による渋滞が発生している。混雑緩和や公共交通の利用環境改善に向けて、令和2年、3年に一般車両の交通規制やバスの経路分散を行う社会実験を実施した。社会実験の結果を受けて、ロータリーの改修を検討している。

JR南草津駅をご利用の皆様へ

JR南草津駅東口ロータリー前の市道において、**一般車両の通行規制**を行います。

なぜ？ JR南草津駅東口ロータリーは交通量が多いため、**交通渋滞が発生**しています。このことから、**駅前ロータリーの混雑緩和や公共交通の定時性確保**に向けた方策を検討することを目的に、一般車両の通行規制を伴う社会実験を実施します。ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

いつ 令和2年10月19日(月)から11月13日(金)まで
午前7時30分から午前9時00分まで (※平日のみ)

どこで JR南草津駅東口ロータリー前の市道



「臨時P」…西友南草津店第1駐車場は、駅へ送迎される際の臨時乗降場所としてご利用いただけます。ただし、2時間を超える駐車場のご利用は、駐車料金が発生いたしますので留意ください。

注意！

- JR南草津駅東口ロータリーは、**自家用車ではご利用いただけません。**
- JR南草津駅東口ロータリー前の市道は、**通り抜けいただけません。**
- JR南草津駅をご利用の際は、西口ロータリーをご利用いただきますようお願いいたします。

お問い合わせ、連絡先はこちらまで ☎

滋賀県交通戦略課 (TEL:077-528-3681)
草津市交通政策課 (TEL:077-561-2343)

実験実施中のお問い合わせ、連絡先はこちらまで ☎

実験本部 (TEL:070-7484-0333)

JR南草津駅をご利用の皆様へ

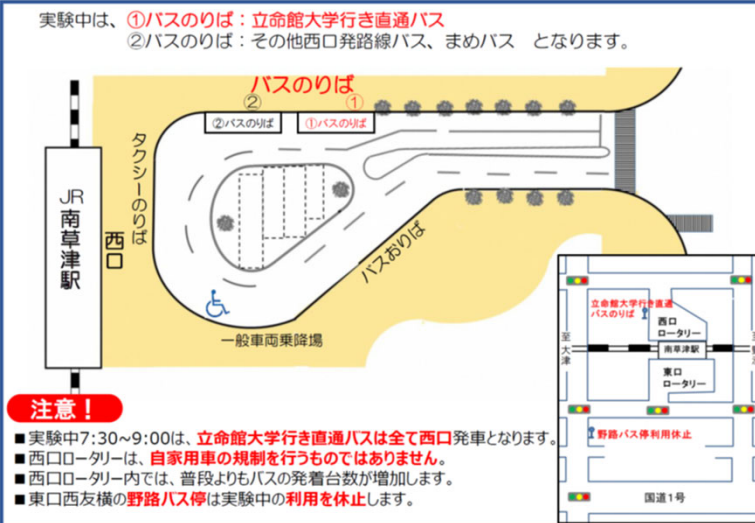
JR南草津駅東口発車の路線バスにおいて、**一部の路線バスを西口発車**とします。

なぜ？ JR南草津駅東口ロータリーは交通量が多いため、**交通渋滞が発生**しています。このことから、**駅前ロータリーの混雑緩和や公共交通の定時性確保**に向けた方策を検討することを目的とし、混雑していた公共交通を分散させるために、一部の路線バスを西口からの発車に変更する**社会実験**を実施します。ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

いつ 令和3年6月14日(月)から7月9日(金)まで
午前7時30分から午前9時00分まで (※平日のみ)

どこで JR南草津駅西口ロータリー内バスのりば

対象 対象時間内のJR南草津駅発の立命館大学行き直通バス



実験中は、①バスのりば：立命館大学行き直通バス
②バスのりば：その他西口発路線バス、まめバス となります。

注意！

- 実験中7:30~9:00は、立命館大学行き直通バスは**全て西口発車**となります。
- 西口ロータリーは、**自家用車の規制を行うものではありません。**
- 西口ロータリー内では、普段よりもバスの発着台数が増加します。
- 東口西友横の**野路バス停**は実験中の**利用を休止**します。

公共交通の利用環境を改善することで、国道1号周辺の主要渋滞箇所における慢性的な渋滞の緩和を期待

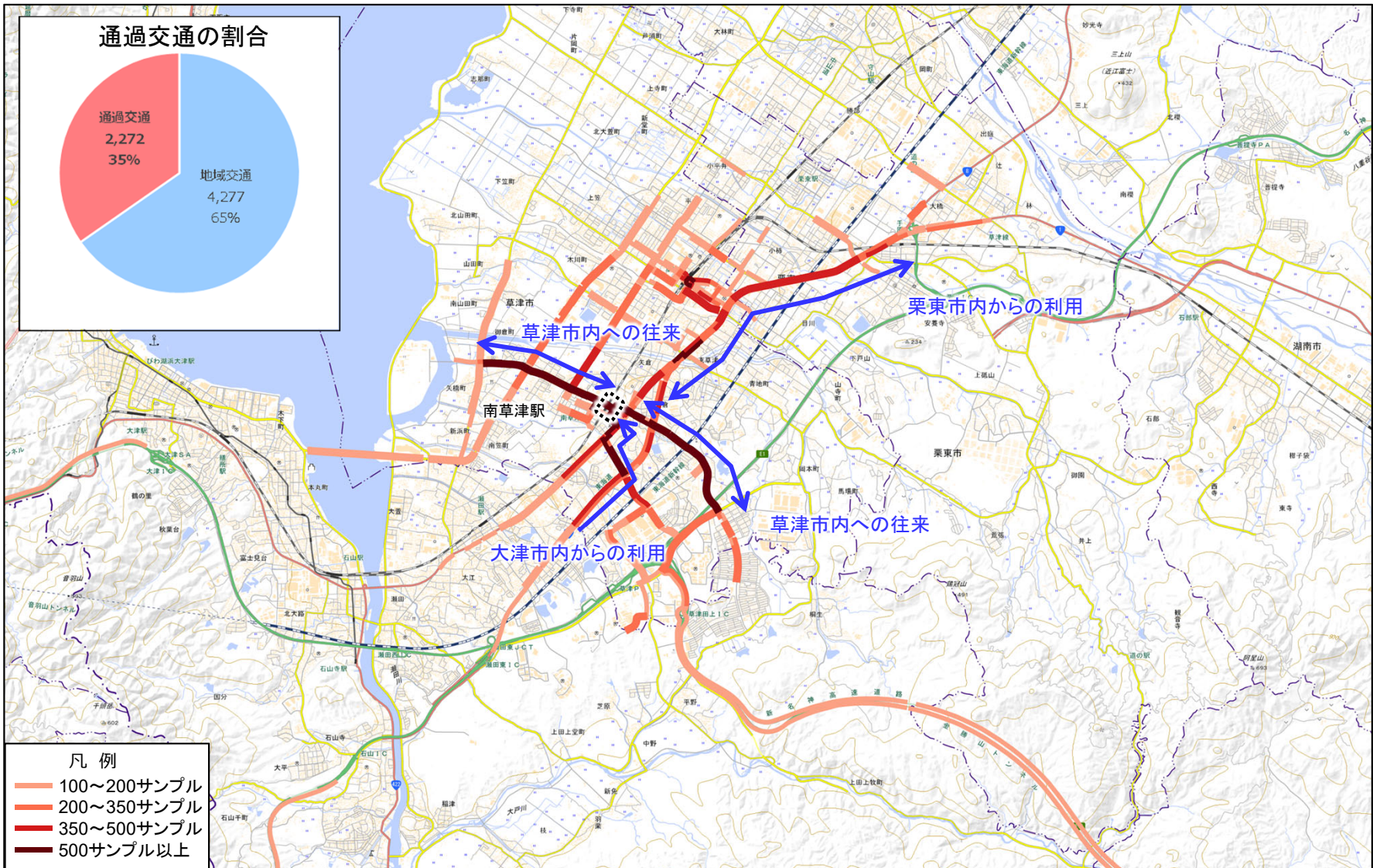
※出典：草津市HPより抜粋

<<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kendoseibi/koutsu/314950.html>>

【参考】交通ビッグデータによる技術支援

■南草津駅利用車両の走行経路

○南草津駅周辺の旅行速度や駅周辺の路線を利用する通過交通の割合・走行経路、駅を利用する車両の走行経路を整理し、現況の旅行速度状況や駅の利用状況を面的に確認した。
 ○南草津駅を利用した車両について、地域交通の往来が多く大凡6割を超えている状況である。



※)ETC2.0プローブデータを基に集計した結果
 ・集計期間:2020年9月~11月 の平日・朝ピーク(7:00~9:00)
 ※)左図について、サンプル数が少ない(100サンプル未満)路線は非表示

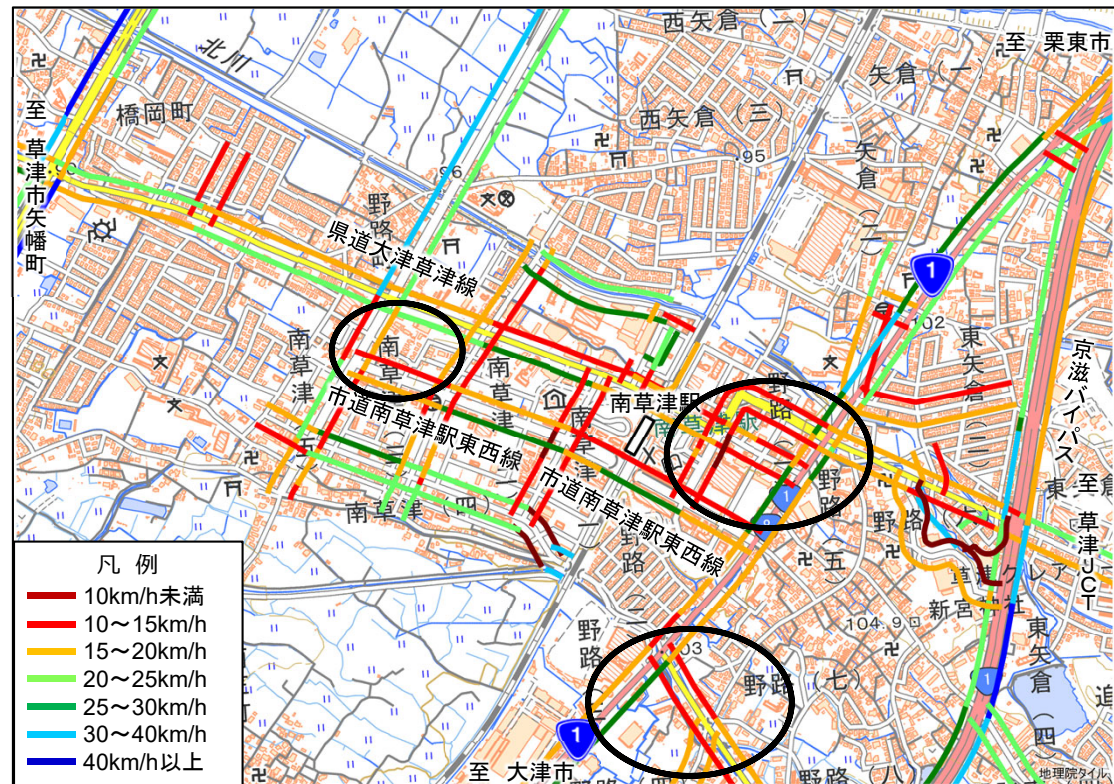
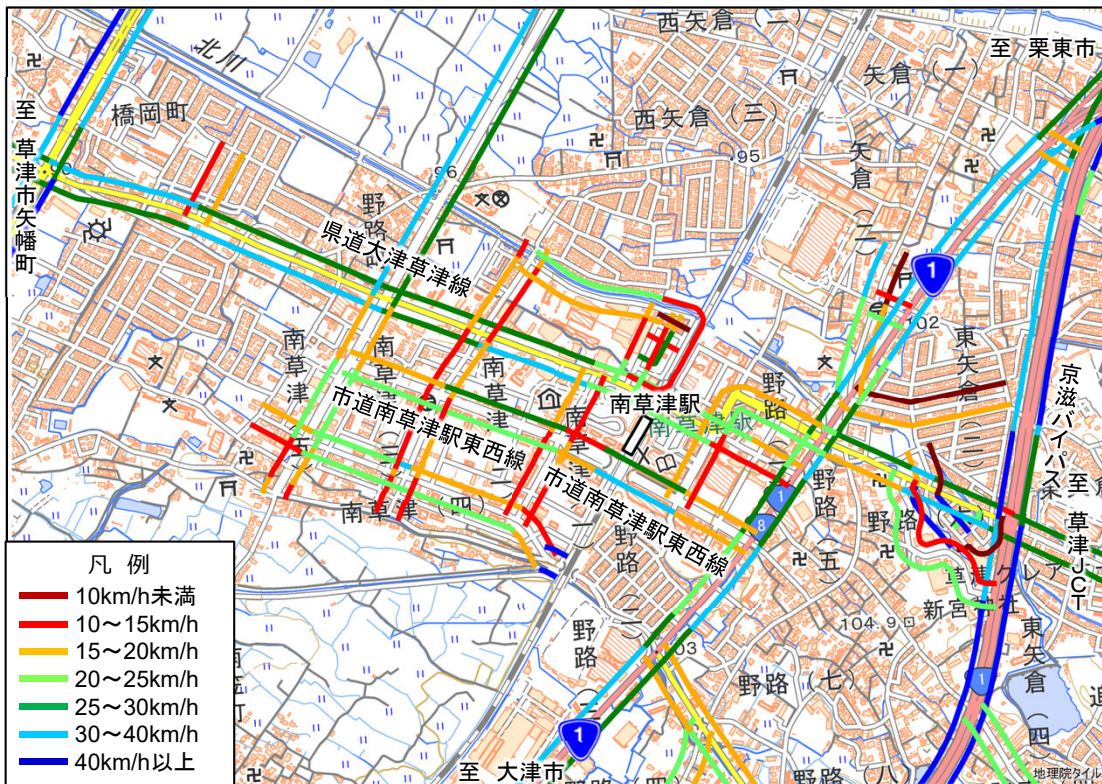
【参考】交通ビッグデータによる技術支援

■旅行速度状況(天候による比較)

- 南草津駅周辺の旅行速度を整理し、現況の旅行速度状況を面的に確認した。
- 晴天時、雨天時ともに駅周辺は混雑している状況が確認できるが、雨天日は自家用車を用いて、駅へ向かう車も増える傾向があり、速度が遅くなる傾向が出ていると思われる。
- 雨天時は晴天時よりも立命館大学行きのバスの需要も高くなっており、混雑している状況。

《晴天日》

《雨天日》



※)ETC2.0プローブデータを基に集計した結果
 ・集計期間:コロナ前 2019年4月~2020年3月 の平日・晴天日・雨天日・朝ピーク(7:00~9:00)

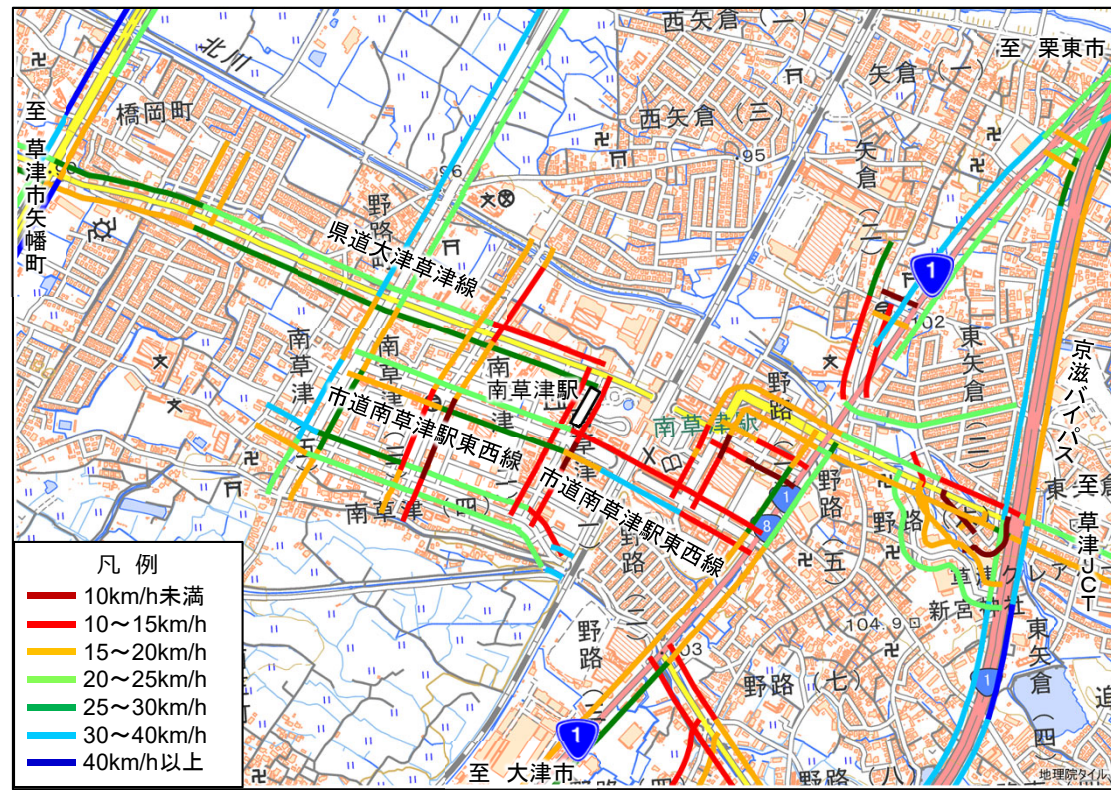
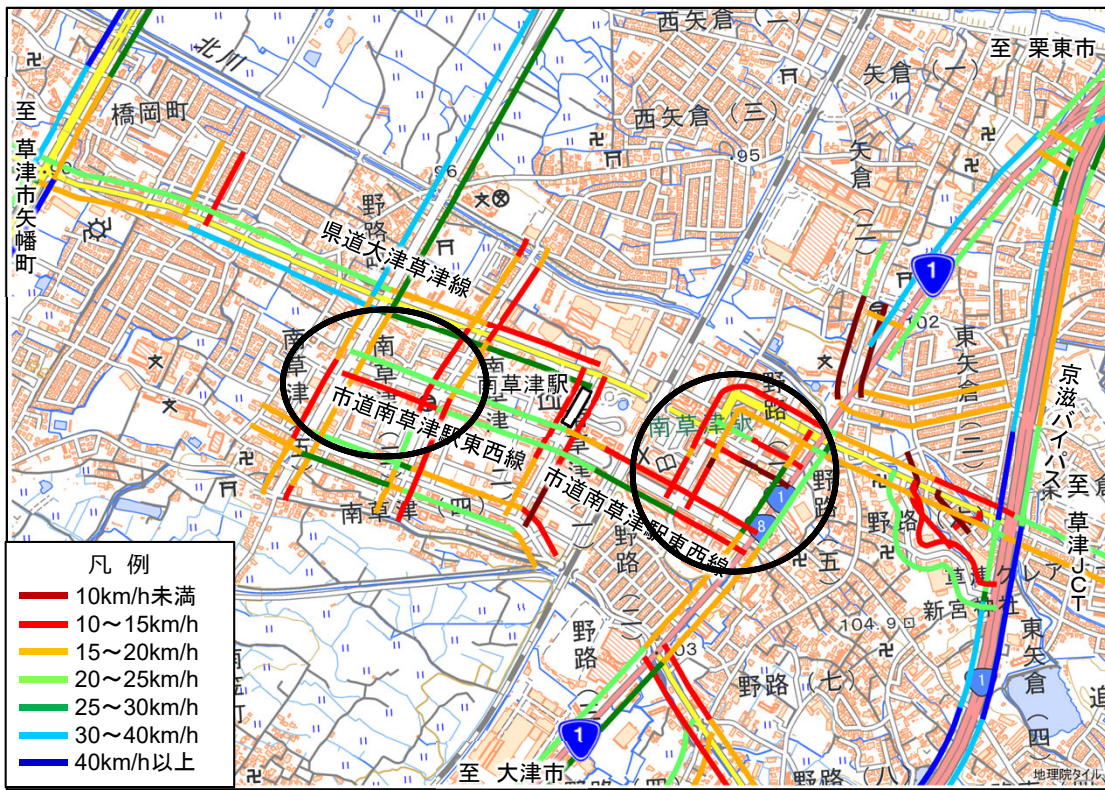
【参考】交通ビッグデータによる技術支援

■旅行速度状況(年度当初・年度当初以外の比較(天候影響なし))

- 南草津駅周辺の旅行速度は年度当初・年度当初以外の期間でもともに旅行速度が低く、特に、駅を利用する際に走行する2路線(市道南草津駅東西線・市道南草津駅中央線)で旅行速度が低い。
- これらは時期柄、立命館大学行きバスの需要が高くなった結果、混雑しているものと推測、大型バスなので市道側は道幅も狭く信号現示のサイクルも影響し、速度が上がっていない状況。
- 今後、本資料を草津市へ提供し、これらの課題からソフト的な対応策について引き続き検討を進める。

《年度当初》

《年度当初以外》



※)ETC2.0プローブデータを基に集計した結果
 ・集計期間:年度当初 2019年4月
 年度当初以外 2019年6月 の平日・朝ピーク(7:00~9:00)